

NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング(SL)教材(CAT編)

1. 目的

目録所在情報サービス参加機関の目録業務担当者が共通に理解しておくべき、総合目録データベースの構成、内容、データ登録の考え方(入力基準)を修得する。

2. 到達目標

目録情報の基準、コーディングマニュアル等適切な参考資料類を参照しながら、NACSIS-CAT への所蔵登録・書誌登録・書誌修正等、目録情報の入力業務を行うことができるようになる。

3. 受講対象者

総合目録データベースおよび NACSIS-CAT について修得意欲のある者。

4. 受講の前提となる知識・技術

- 目録業務および目録規則の概要について理解していること。
- パソコンの基本的な操作および文字入力を行うことができること。

5. 講習内容・教材

「図書コース」「雑誌コース」の2コースがあり、それぞれ以下から構成される。

- 教材
- 修得テスト+修得テスト解答と解説
- セルフチェックテスト+セルフチェックテスト解答と解説

詳細は「NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材」ウェブサイトを参照のこと。

<https://hrd.nii.ac.jp/product/cat/slcat>

※ 図書コースの補講として掲載していた「CAT2020 とは -図書の目録が変わる・ここがポイント-」は、2020年6月8日より受講必須教材となる。

6. 到達度の確認

上記ウェブサイト掲載の修得テスト・セルフチェックテストによる。

到達度の目安として、修得テストは75%以上、セルフチェックテストは90%以上の正解を目指す。

※ CAT2020 の運用開始に伴い、修得テスト及びセルフチェックテストの一部が2020年6月8日より変更になる。到達度の目安に変更はない。

7. 修了証書

上記ウェブサイト掲載の修得テスト・セルフチェックテスト共に合格基準(修得テストは75%以上、セルフチェックテストは90%以上の正解)に達している場合、申請により修了証書を取得することができる。

詳細は上記ウェブサイトを参照のこと。